

2013年7月9日

株式会社 山と溪谷社

<http://www.yamakei.co.jp/>

話題の富士登山。山を愛する登山者がどう考えているか！？

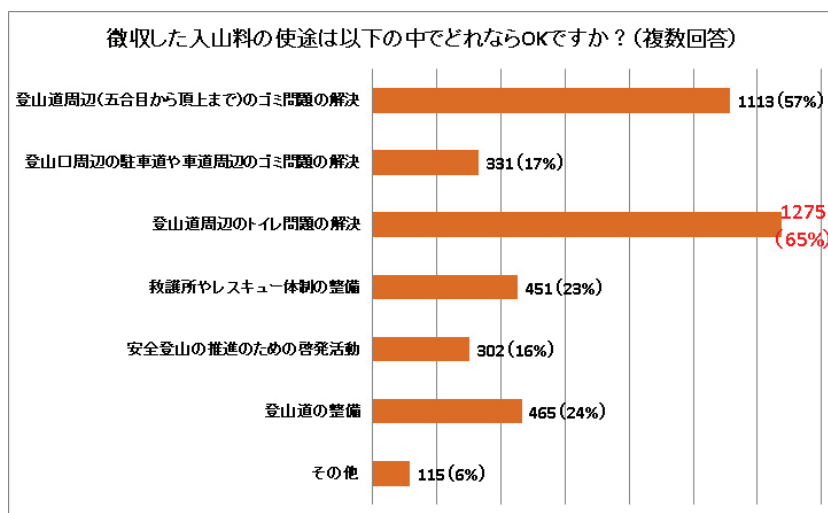
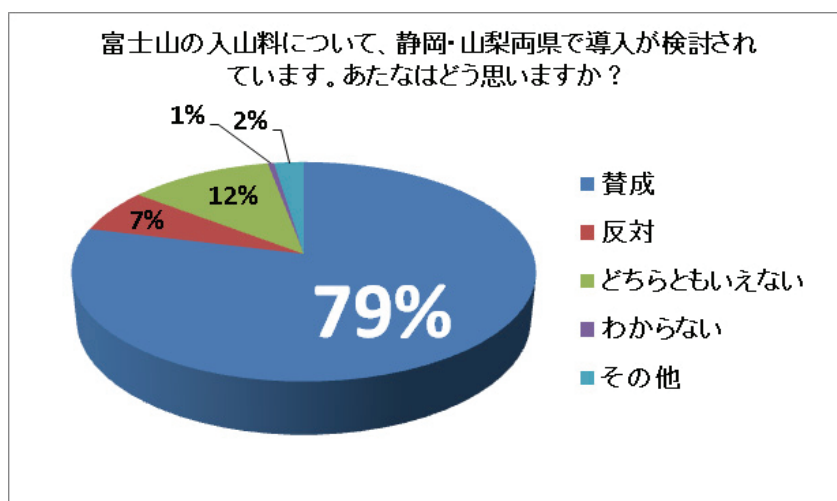
登山の専門出版社「山と溪谷社」が運営するヤマケイオンラインが
世界遺産・富士山の環境保全、安全・混雑対策、入山料に関するアンケートを実施

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：関本彰大）は、世界文化遺産登録で話題の富士山の緊急アンケートを実施。山を愛する登山者が、富士山の環境保全や安全登山対策、入山料などについて回答した。

■入山料には賛同。トイレ問題の解決に活用を。

回答を得た1947名は、登山歴1～2年の初心者から10年以上のベテランまで幅広く、約70%が富士登山経験者だった。

今回の富士山の世界文化遺産登録に賛成の人は60%以上だったが、ゴミ問題やトイレ問題に強い懸念をしめす人が多かった。入山料の徴収は80%近くが支持し、高額な徴収にも理解を示す人が多かった。また、入山料を徴収した場合、用途を明確にし、トイレ問題の解決に使って欲しいという意見がもっとも多かった。



個別の意見を見ると、富士山に限らず山岳エリアの「世界遺産」登録には否定的な登山者が多く、観光地化による混雑や環境保全・安全登山問題の深刻化を指摘する声が多かった。

詳しくは、ヤマケイオンライン「みんなの登山白書」世界遺産・富士山の環境保全、安全・混雑対策、入山料に関するアンケートのサイトまで。 http://www.yamakei-online.com/research/fuji_0.php

ヤマケイオンライン

「世界遺産・富士山の環境保全、安全・混雑対策、入山料に関するアンケート」

回答者：1947名

調査期間：2013年6月18日（火）～7月1日（月）

質問：全13問

- Q1 富士山に登ったことがありますか？
- Q2 富士山の世界文化遺産登録に賛成ですか？
- Q3 安全な富士登山のために必要だと思われることは何ですか？
- Q4 富士山の環境問題解決のために必要だと思うことは何ですか？
- Q5 登山者を減らすためにどのような施策がいいと思いますか？
- Q6 富士山の環境保全・安全登山対策は誰が負担すべき？
- Q7 入山料について、静岡・山梨両県で導入が検討されています。あなたはどう思いますか？
- Q8 入山料を導入する条件として、必ず実現してほしいものを1つ選ぶとしたら何ですか？
- Q9 徴収した入山料の用途は以下の中でどれなら OK ですか？
- Q10 入山料はいくらが妥当と考えますか？
- Q11 入山料の支払い方法については、任意と強制、どちらがふさわしいと思いますか？
- Q12 入山料の徴収方法で適当と考えるものはどれですか？
- Q13 世界遺産にふさわしい日本の山（山域、山岳地）があれば推薦してください。

詳細サイト：http://www.yamakei-online.com/research/fuji_0.php

【ヤマケイオンライン】 <http://www.yamakei-online.com/>

山と溪谷社が運営する登山の情報ポータルサイト。日々更新される登山関係のニュース、現地最新情報を中心としたウェブサイト。無料登録会員を対象した各種アンケート調査も実施している。無料登録会員は3万3981名（2013年7月10日現在）。

【山と溪谷社】 <http://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://impress.jp/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証1部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「医療」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社山と溪谷社

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-11 住友不動産九段北ビル8階

ヤマケイオンライン部 TEL03-6744-1905 メール info@yamakei.co.jp